

就学時教育相談はいつできますか？

お子さんが通園している保育園や市教育委員会で随時受け付けていますので、気軽にご連絡ください。



次年度就学児教育 Q & A

就学児教育の疑問にお答えします。

就学児教育について、分からないことなどがありましたら、教育相談窓口までお気軽にご相談ください。

学校見学は可能ですか？

可能です。見学を希望する場合は、市教育委員会こども課にご連絡ください。希望先の学校と見学日程を調整してご連絡します。



特別支援学校に入学すると、地域の友達と学ぶ機会はないのですか？

「交流籍(※)」を利用することで、居住地の小学校が行う学校行事などへの参加が可能です

※「交流籍」とは、特別支援学校在籍の子どもが、居住地の小学校に副次的な席を持ち、交流等を通じたつながりの維持・継続を図る制度です

特別支援学校に入学すると、小中学校に籍を移すことはできなくなりますか？

お子さんの障がいの状況により、将来のことを考え、十分な相談の下に転学ができます。また、同様に小学校から特別支援学校に転学できます。



特別支援学校の見学や体験入学をすると必ず入学しなければなりませんか？

学校見学や体験入学をしたからといって、入学を強要するものではありません。見学するときは、お子さんに合った学びの場であるか確認しましょう。



子どもに合わせた学びの場

子どもが成長していく過程の中で、特別な配慮や支援を要する場合があります。

市内の小学校では、障がいのある子どもに合った配慮や支援を行う教育環境を整えています。県が設置している特別支援学校も含め、個々に合わせた学びの場で教育を実施しています。

■市内小学校

市内小学校には、子どもの障がいの程度などにより、担任以外の支援を必要とする場合に「市ふれあい共育推進員」を配置し、学校生活をサポートしています。

必要としている支援を可能な範囲で受けられる体制を整え、保護者が抱える不安の解消を目指しています。

また、障がいのある子どもが通常学級に在籍している場合に、個別指導を受ける「通級指導教室」も行っています。

その子どもの障がいの種類や程度などに応じ、特別支援学級で週に1～8時間程度の個別指導を受けることができます。

*特別支援学級

子どもの障がいの種類に応じて特別支援学級を設置しています。一人一人の成長に配慮した支援計画を立て、基本的な生活習慣や生活力が身に付けられるよう、さまざまな工夫をした学習を実施。必要に応じて「市ふれあい共育推進員」が学習や学校生活をサポートします。特別支援学級に通う子どもは、通常学級との交流と共同学習を通じ、多くの子どもたちと一緒に学ぶことができます。

■特別支援学校

障がいのある子どもが就学する選択肢の一つとして、特別支援学校があります。基本的には幼稚園、小学校、中学校または高等学校に準じた教育を行っています。加えて子どもたちの自立を促すために必要な教育を実施。1学級6人以内で編成し、一人一人の障がいの程度に合わせた支援計画により、きめ細やかな教育を受けることができます。

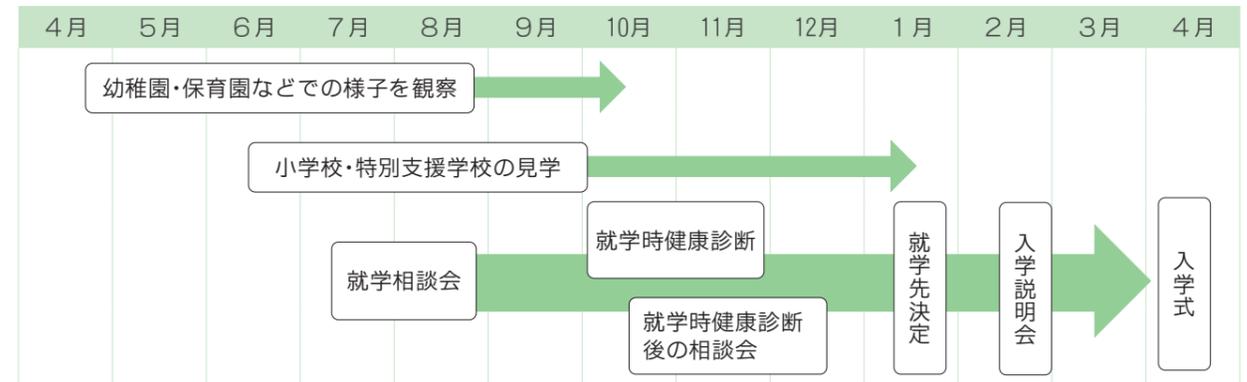
市内には、知的障がいのある子どもを受け入れている「県立花巻清風支援学校」があります。

就学に向けた相談窓口を設置

小学校への就学を安心して迎えましょう

市教育委員会では、保護者が抱える就学に対する不安を解消するため、就学に向けた相談窓口を設置しています。小学校や特別支援学校(以下「小学校等」)への就学を安心して迎えられるよう、不安を抱える保護者の相談に応えます。

◆就学先決定までの流れ



次年度就学児の教育相談窓口を設置

市教育委員会では、次の就学児教育相談窓口を設置しています。

直接、次の相談窓口でご相談いただくか、現在通っている保育園・幼稚園・認定こども園を通じてご相談ください。

■教育相談室(まなび学園内)

- ▷相談日…毎週火～金曜日
- ▷受付時間…午前9時～午後4時
- ▷電話番号…23-0260

■市教育委員会こども課(石鳥谷総合支所内)

- ▷相談日…毎週月～金曜日
- ▷受付時間…午前9時～午後5時
- ▷電話番号…45-1311(内線342)

■市教育委員会学校教育課(石鳥谷総合支所内)

- ▷相談日…毎週月～金曜日
- ▷受付時間…午前9時～午後5時
- ▷電話番号…45-1311(内線362)

次年度就学児教育相談とは

保護者が抱える「集団生活が苦手な学校生活が不安」「体にハンディがあるけど、学校でみんなと同じように生活ができるかな」などの不安を解消し、子どものために適切な教育環境を考えていく場が次年度就学児教育相談です。

市教育委員会では、小学校等への就学や教育上のさまざまな悩みごとについての相談に応えるため、相談窓口を設置しています。

子どもたちが自信と意欲を持って生き生きと学び、能力を伸ばしていくためには、どのような教育環境や教育内容・方法が必要かを保護者と一緒に考え、安心して就学を迎えられるよう取り組んでいます。

